



第386号
2025. 1. 1.
発行/芦原地域
コミュニティ
TEL 33-1069
発行者 木下 暁美
責任者

45年
市民の手づくり

西宮市民の地域情報誌



昭和54(1979)年に創刊号(10月号)を発行
(当時の表紙は、『コミュニティ西宮』)

迎春



令和7(2025)年

NISHINOMIYA



西宮市 100周年
(西百無)第0026号

西宮市は、大正14(1925)年4月1日に誕生

本年も、どうぞよろしくお願いたします

芦原地域コミュニティ

編集員一同

「巳年」のいわれ

今年、十二支の六番目に数えられる「巳(へび)どし」です。

脱皮をするへびは「復活と再生」を連想し、不老長寿や強い生命力につながる縁起のいい動物と考えられています。

執念深いといわれますが、努力を惜しまない、粘り強い、努力家ともいわれています。



あけまして

おめでとーいびぎります

皆さまにおかれましては、日頃より『宮っ子』をご愛読いただきありがとうございます。

今年も親しみやすく、楽しんでもらえる「わが街芦原」の誌面作りを心がけ、さらなる努力をしてまいります。皆さまのお力添えを、よろしくお願い申し上げます。

長年にわたり広告などでご協力、ご支援いただいている企業、事業所の皆さまには心より感謝申し上げますとともに、本年度も、どうぞよろしくお願申し上げます。

芦原地域コミュニティ

代表 木下暁美

私たち



とどし

生まれ

※年齢は誕生日以後の満年齢です



中村 政子さん (84)

私は、7回目の年女を迎えて、本当に自分でも信じられないぐらい早い年月でした。1人暮らしの生活ですが、生きがいを見つけて頑張っている日々です。
一、住んでいる団地の植木の世話が好きです。昨年植え

たブドウの木が大きく育っています。

二、歌が好きで、カラオケ好きの仲間が集まり、楽しく歌って若さを取り戻しています。

三、時間があれば漢字の勉強で、脳トレーニングをしています。



元気な毎日を過ごせることに感謝し、頑張って生きていきたいと願っています。

私たち 12歳 小学校最後



鈴木 涼^{りょう}さん
深津小学校

私の挑戦

私には、これからも続けていきたいことが、大好きなダンスです。練習をがんばったステージで、お客さんからはく手や応援をもらうと、楽しくてウキウキします。

もちろん、しんどくなってダンスをやめたいと思うときは、「幼稚園のころから始めたダンスをやめたくない。もう少し続けてダメだったらやめよう」と、次のイベントに挑戦すると決めました。

そう思い練習して、ステージに立つと緊張がふつと、楽しい気持ちばかりになって「やっぱり私はダンスが好きだ!」と思いました。

これからも、くじけそうになったら、自分の個性を出して、笑顔いっぱいダンスを続けていきたいです。



門田 惺^{せな}愛さん
安井小学校

楽しいバレーボール

私は、2年生からバレーボールを始めました。きっかけは、お姉ちゃんがやっていたので、いっしょに始めました。

最初は、うでがいたくなってやめたいと思ったけれど、うまくなりたいたいとおもなおして、がんばってきました。

コーチにおこられることもあるけれど、試合に勝つと楽しくなり、うれしくて続けています。

いっしょにがんばれる友達もいるので楽しくて、もっとうまくなって、いっぱい勝てるようがんばりたいです。



村上 聖^{せな}奈さん
平木小学校

私の夢

私の夢は、カメラマンになることです。3年生の春休みに、外を散歩していた時のことです。たまたま花があったので、とった写真をお母さんに見せたら、「すごい! きれい」と言ってくれたので、とてもうれしかったです。

自分でとった写真をだれかに見せて、笑顔になってくれたことが、どれだけうれしいのか写真から学びました。

それから、たくさん写真をとっている間に、カメラマンになりたいと思い始めました。

高瀬勇紀郎さん (84)



私は、今年7回目の巳年を迎えます。現在は、妻と孫の3人で暮らしています。定年後、しばらくしてから

前田 俊江さん (84)



今年4月で84歳になります。何年もの間、父親と姉の介護をしてきました。数年前

神明八幡神社の総代の一員として、神社のいろいろなお世話をするようになりました。現在も日々、神社や境内の清掃、毎月1日の月並祭では、地域の安全、健康を願い祈願をしています。



そのおかげもあり、家族が健在で過ごせることに感謝しています。

に、その2人を見送ることができました。その頃の私は、「まだまだ元気だったので良かったな」と今になって思います。現在は足の痛みがあるものの、地域のいろいろな行事に参加できることが楽しみです。自由な毎日を送っています。が、今後も頑張つて元気である間は、いろんなことに挑戦したいと思っています。

編集員 大募集

左記の通り「わが街芦原」の会を開催します。

興味のある人は、ぜひ参加してください。

*日時…1月10日(金)午後1時30分

*場所…若竹生活文化会館1階 第一会議室

受賞

おめでとう

「じぎい」

昨年11月8日、神戸文化ホールで、更生保護制度施行75周年記念「第72回兵庫県更生保護大会」が盛大に開催されました。

西宮市保護司会第三分会の7人が受賞しました。

近畿地方保護司連盟会長表彰
和本 光利さん
神戸保護観察所長
永年表彰(30年)

西本 信二さん

木下 曉美さん

村本 和夫さん

神戸保護観察所長永年表彰

松井 義博さん

兵庫県保護司会

連合会会長表彰

福士さおりさん

山下 淳子さん

コラム

「西宮市歌」を

「ご存じですか？」

数年前の8月、西宮市役所のロビーで開催していた「第202回まちかどコンサート」で、西宮少年合唱団が合唱しており、そこで『西宮市歌』を聞いたのが初めてでした。

2回目は昨年11月、孫の幼稚園の運動会で、『西宮市歌』を園児が歌ったので驚きました(A・K記)。

『西宮市歌』は戦後、市民から公募した作詞の中から、

第1席入選の北村正元氏の作詞に、山田耕筰氏が作曲し、昭和21年12月に定められました。

—歌詞—

一、松の緑の西宮

茅渟の浦曲のあけくれに

集い楽しむ民生の

聞けや高鳴る自治の鐘

二、灘の五郷の名も著く

清水さやけきこの里に

ひらく文化を建設の

槌にとどろく西宮

三、えびすの宮の森のかけ

つとめいそしむ生業の

築く平和の意気高く

立てりわれらの西宮

「スイカンなら大丈夫」と安心して頂けること
私達の目指すのは信頼度オンリーワンの企業

給排水管改修工事 設備点検
メンテナンス業務 空調工事



株式会社 スイカン

西宮市西宮浜3丁目14-3 TEL (0798) 22-9185(代表) http://suikan.co.jp



若竹通りの倒壊した家屋

＊震災から数年の出来事を振り返ります。

悪夢の一瞬 あの日から30年

阪神・淡路大震災
平成7(1995)年1月17日
午前5時46分、震度7の激震。



モニュメント前の写真(左から神明郵便局付近、右上:被災状況、右中:ライフラインの復旧、右下:元芦原小学校のグラウンドの仮設住宅)



神明緑地のモニュメントには「阪神・淡路大震災」と石碑に刻まれている

― 芦原の復興 ―
芦原地域の復興を願い、芦原協議会が主体となり、理事

会「街づくり部会」と「ボランティア部会」を発足し、平成7年2月8日に団体交流会に呼びかけて協力体制が整ったという経緯があります。今は亡き先人たちの思いを引き継ぎ、「災害に強い街づくり」を目指して現在に至ります。西宮市は、特に被害の大きかったわが町の4地区を重点整備地区に指定しました。

◎御手洗川(東川)の整備も進められ、震災で中断していた最後の津田橋周辺の整備も再開しました。

平成9年4月には、森下町から津田町までの親水公園(北・中・南)が完成。

◎住環境整備事業の震災復興住宅7棟が建設予定され、神明1号館(従前の居住者用)が平成9年3月に完成。次々と予定通りに建設が進められました。

平成8年10月、新浴場(芦乃湯)の建設が着工され、同年9月末に完成予定。

◎平成7年11月、「第35回みんなの運動会」が、仮設住宅住民の理解と協力により開催。

◎平成8年1月に「餅つき大会」、2月には「芦原地区地域フォーラム」が開催され、震災復興に向けて「人づくりの輪」をテーマに活発な意見交換を実施。

◎平成8年2月には、わいわいこどもフェスティバルが再開。

◎震災で中断していたJR西ノ宮駅(現在は西宮駅)の駅舎改築と通路の建設が始まり、平成11年春には新駅舎が完成。

★災害は、いつ起きてもおかしくない!!

.....

西福寺の豊原大成住職享年93歳。令和4年1月23日永眠。震災後の元住職は、自坊の庫裏が倒壊し、家族全員を一瞬にして失いました。

当日、京都本山から急ぎ戻ると本堂には、父の大潤さん86歳、妻の幸子さん62歳、長女の真利さん28歳の遺体が安置。門徒の多くの人たちも犠牲になっており、「自身は、寺のために生かされた」と、悲しみをこらえて翌日から葬儀に走り回りました。

震災の5カ月後の寺報「慈眼」6月号に掲載された「希望」と題した詩を紹介し、悲しみの襖は閉めておこう。そして、辛くとも希望の窓を開け、遥か未来を見晴るかそう。悲しみの襖は時々、そっと開ければいい..... (原文のまま)



HYOGO ROKKO
JA兵庫六甲

JA兵庫六甲は農業と地域に根差した活動や事業を通して豊かな地域社会づくりを目指します。

西宮中央支店
西宮市神明町 2-13 ☎0798-67-2284

